

第1学年B組

1年B組担任

1 学年経営目標(3年間を見通した指導を行う)

- ・生徒同士、教員と生徒との関係づくりを第一に考え、一から集団づくりを行っていく心構えで学年・学級経営にあたっていく。
- ・学年職員全員が同じ想いをもち、それぞれの立場を生かして「チーム」として教育活動に 当たる体制作りをする。
- ・小集団活動を通して一人ひとりが輝く仕組みを作り、大集団が一丸となって動く体制を作る。
- ・保護者や地域との連携を密にして相互理解を深め、効果的な教育活動を展開する。

2 学年目標

「共生 ～正直・認め合い～」

- ①正直に自分の気持ちや考えを発することができる集団になろう。
- ②自分自身を理解し、相手を理解し、互いを受け入れ、認め合える集団になろう。
- ③行事や係活動などに積極的に取り組む中で、正しく判断し、責任を持って活動できる学年・学級集団になろう。
- ④互いに協力し、自ら進んで学習を進められる集団になろう。

3 学級経営目標

- ・全員が居心地のよいクラス
- ・認め合い、助け合い、高め合うクラス
- ・笑顔のあふれるクラス

4 クラス目標(生徒が話し合いで決めたもの)

Make Harmony With Color

仲間と助け合い、協力できるクラス

5 具体的な目標と取り組み

項 目	目 標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	・授業に集中し、主体的に取り組む習慣をつける。 ・見通しをもって計画的に学習に取り組むことができる。	・教室環境を整える。 ・話を聞くとときや発表するときの授業のルールを定着させる。 ・自分ログや学習計画表などの活用を通して、計画の立て方を指導する。
道徳教育	・自分の考えを持ち、考えを伝える力を身につける。	・自分の考えを書く時間と、意見を伝え合う場を分ける。 ・発言しやすい雰囲気づくり。
キャリア教育 (進路学習)	・自己理解を深める。	・自己を見つめる時間を設けたり、キャリアパスポートや総合的な学習の時間を用いて自己理解を図る。
生活指導	・学校生活のルールを定着させる。 ・いじめの未然防止に努める。	・丁寧な指導を心がける。 ・日常から生徒と良好な関係を築く。学年職員で連携して生徒指導にあたる。 ・生活記録や月初めの生活アンケートを活用し、生徒の様子に気を配り、日々の変化に気付けるようにする。
特別活動	・生徒一人ひとりが役割をもって取り組み、学級や学年・学校への所属感を感じられるようにする。	・一人ずつに役割を割り振り、行事、委員会、係活動、当番活動などを通して学級や学年に貢献させる。
保護者との連携	・家庭と学校が連携して生徒指導にあたる。	・生徒や保護者への丁寧な対応を行い、良好な関係を築く。 ・様々な学校の様子を保護者会等で知らせる。